

長町地区 (広域拠点)



地下鉄沿線まちづくりの推進プラン

南北線沿線まちづくりプラン

・古くは奥州街道の宿駅であり、本市南部の中心地として交通・物流の拠点として発展し、商店街や青物市場に加え、工業が集積するなど都市基盤が整備されてきました。

・土地区画整理事業によって誕生したあすと長町の市街地整備などもあり、JR・地下鉄長町駅周辺や地下鉄長町南駅周辺を中心に、太白区役所や商業施設、文化・スポーツ施設などが集積し、その周辺の高い利便性を享受する集合住宅が立地しています。

地区の魅力・資源

あすと長町

「あすと」とは、「明日（あす）」と「US（アス・英語で“私たち”的意）」をかけ、それに「と（都）・街」をついたもので、「未来の私たちの街」という意味です。21世紀にふさわしい、未来志向の市街地になるようにとの願いが込められています。



仙台市立病院

市民の健康増進と福祉の向上に貢献する都市型高機能病院として、「地域から選ばれ、頼りにされる病院」を目指しています。

ゼビオアリーナ仙台

充実した設備によりバスケットボールなどのプロスポーツやライブの他、様々なイベントを通じて、ここでしか体験できない臨場感を味わえます。



たいはっくる

地下鉄長町駅に直結し、文化センターや市民センター、図書館などの公共施設のほか、商業施設、集合住宅などが入る複合施設です。



地底の森ミュージアム

旧石器時代の人が残した生活のあとや氷河期の森など、約2万年前の世界を見つかった時のまま見ることができるミュージアム施設です。



長町まちづくり市民協議会の取り組み

駅周辺の町内会を中心に設立され、地域コミュニティ活性化、賑わい創出に向けた取り組みを実施しています。



長町商店街連合会の取り組み

藩政時代、奥州街道沿いの宿場町として栄えた古くからの商店街がイベントなどを開催し、地域に根差した「にぎわい」を提供しています。



あすと長町杜の広場にぎわいづくり協議会の取り組み

多目的に利用できる広場として舗装された市内最大規模の公園である「杜の広場」において、地元の商店街や企業を中心となり、地区の賑わいづくりに向けて、様々なイベントの開催や美化活動に取り組んでいます。



国指定史跡郡山遺跡の発掘調査

飛鳥～奈良時代の地方官衙（役所）跡である国指定史跡郡山遺跡において、実態究明に至っていない場所の計画的・継続的な発掘調査が行われています。



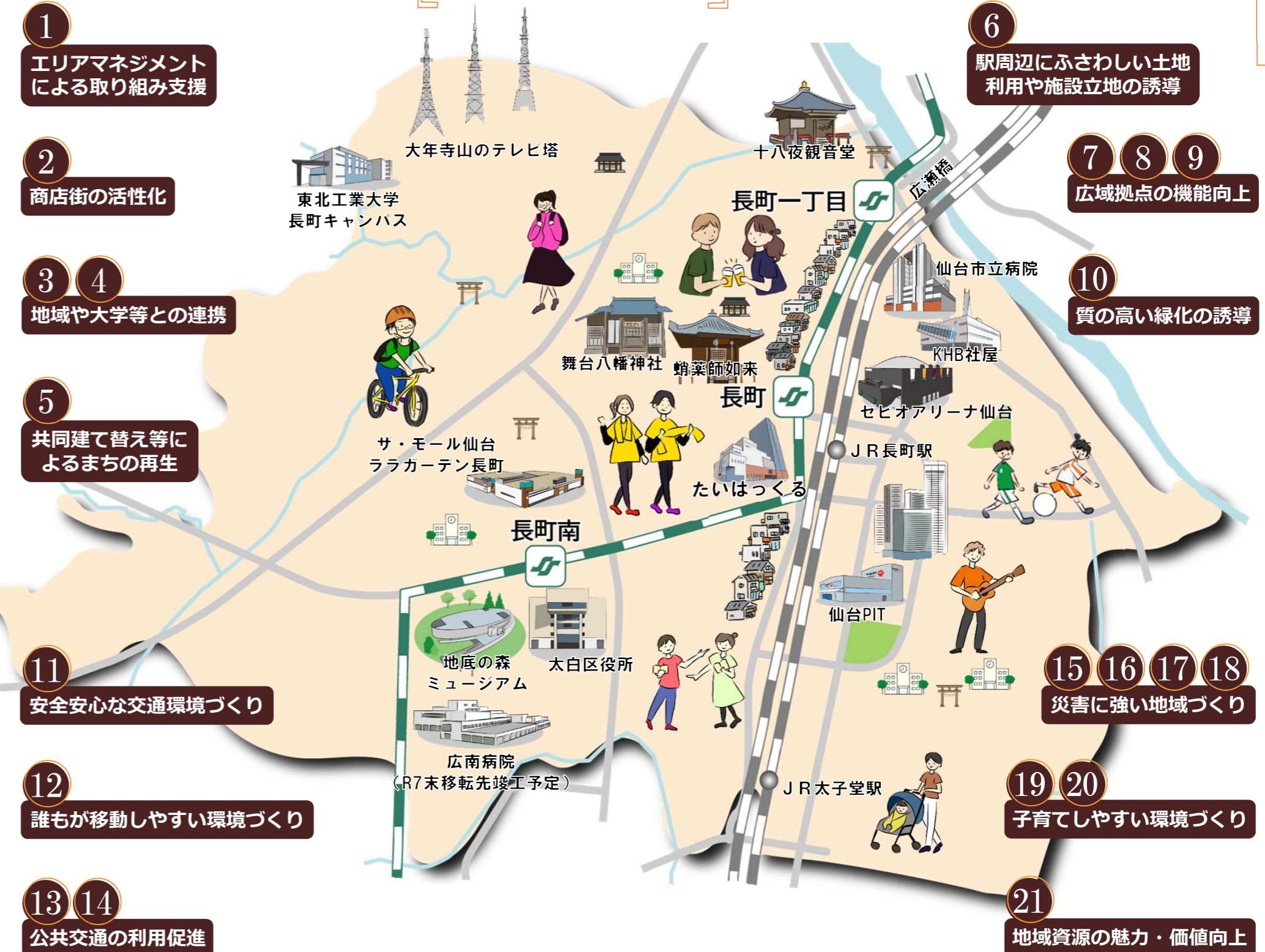
将来の まちの姿

街道筋としての歴史と多様な都市機能が結びつき、 新たな賑わいが生まれるまち

歴史ある商店街を含む個性ある市街地について、駅周辺に集積する都市機能や交流の拠点と連携しながら活性化を図っていくことで、互いに高め合い、新たな賑わいと暮らしが生まれるまちの形成を目指します。



該当する施策展開の方向性	
方向性① 持続可能で日常生活を安全安心に過ごせる市街地環境の形成	方向性④ 都市機能の集積・強化による都心の再構築と広域拠点の形成
方向性② 駅を中心に便利で移動しやすい住宅地や交通環境の形成	方向性⑦ まちづくり団体や地元商店街による地域の活性化
方向性③ 暮らしの質を高める美しい街並み景観の形成	方向性⑨ 沿線の多様な資源に触れることができる空間の形成



〔 施策一覧 〕

エリアマネジメントによる取り組み支援

1

継続

商店街や企業などで構成された地域団体による「**杜の広場**を中心としたエリアマネジメント

など、地域の賑わい創出や価値向上につながる取り組みを支援します。

商店街の活性化

2

継続

地域の日常生活を支える旧奥州街道沿いの歴史ある商店街の活性化や賑わい創出に向けて、**商店街が主体となったイベント**などの取り組みを支援します。

地域や大学等との連携

3

中期

地域の賑わい創出と域内外の交流促進、地域のまちづくり力の向上を図るために、**まちづくり支援法人や地域おこし協力隊**の連携した取り組みを支援します。

4

継続

まちづくりの担い手となる人材の育成を図るとともに、地域のまちづくり活動を推進するため、地域と**東北工業大学**の連携した地域の魅力創出に向けた取り組みを支援します。

共同建て替え等によるまちの再生

5

継続

古くからの市街地においては、居住環境の改善や防災性の向上が図られるよう、建築更新の相談時などにおいて**共同建て替え**などを誘導します。

駅周辺にふさわしい土地利用や施設立地の誘導

6

継続

駅周辺の**低密度利用となっている地区**においては、土地所有者等への働きかけや各種制度を活用した支援などにより、仙台都市圏南部の活動を支える広域拠点にふさわしい都市機能を誘導します。

広域拠点の機能向上

7

継続

本市の都市活動を支えるとともに、災害における救命救急や物資輸送などのルートとなる**都市計画道路郡山折立線**について整備に向けた設計を進めます。

8

継続

国道4号バイパスの篠ノ瀬交差点～鹿の又交差点間においては、周辺地域の渋滞緩和や安全性の向上を図るために、国が実施する立体化に連携して取り組みます。

9

中期

乗り換えるによる移動のため長町駅へのアクセスを重視したバス路線（フィーダー区間）において、**乗り継ぎがしやすいダイヤ設定**や、鉄道と路線バスの乗り換えに関する情報提供の向上などの実施に向けて検討を進めます。

10

継続

「緑化重点地区」となっているあすと長町地区においては、みどりのネットワークを形成するため、地区的シンボルロードである「あすと長町大通り線」を中心に街路樹を育成するとともに、地区計画等による緑化率の確保や緑化助成制度を活用した接道緑化を進めます。

安全安心な交通環境づくり

11

中期

歩行者や自転車、自動車の安全な通行のほか、健康増進やサイクリルツーリズムなどの観点から、「**自転車ネットワーク路線**」において、**自転車通行空間**を整備します。

誰もが移動しやすい環境づくり

12

中期

駅を中心に誰もが移動しやすい環境を形成するため、仙台市バリアフリー基本構想に基づく**歩道のバリアフリー化**を進めます。

公共交通の利用促進

13

継続

大学生の公共交通の利用を促進するため、通学に便利な**大学周辺の交通情報マップ**を提供して、公共交通の利便性の高い地域への居住誘導や公共交通での通学を促す取り組みを、大学と連携して取り組みます。

14

継続

公共交通の利用を促進するため、駅周辺の**パークアンドライド駐車場**を維持していきます。

災害に強い地域づくり

15

継続

大規模災害発生時の帰宅困難者発生による交通や避難所の混雑、二次災害の発生を防止し、避難所運営や救急救助、消火活動の円滑化を図るため、一時滞在場所の確保や対応訓練など、**帰宅困難者対策**を官民一体で実施します。

16

継続

広瀬川の洪水による浸水が想定される地域においては、災害時に自らの命を守る行動がとれるよう、仙台防災ハザードマップやくらしのマップ、住民説明会の場などを活用し、**防災情報の普及啓発**に取り組みます。

17

継続

地域住民が安全・安心に暮らせるよう、宅地擁壁の専門家派遣制度や安全対策工事に係る助成金制度により、**老朽化した宅地擁壁の作り替え**を支援します。

※宅地擁壁の支援制度（専門家派遣制度・安全対策工事に係る助成金制度）は地下鉄沿線以外の地域でも活用できます。詳しくは市ホームページなどでご確認ください。

18

長期

都市計画道路元寺小路郡山線について、より災害に強い道路ネットワークを形成するとともに、安全で快適な歩行空間を確保するため、**無電柱化**を推進します。

子育てしやすい環境づくり

19

中期

子どもたちが安心・安全に学ぶことができる良好な教育環境をつくるため、**長町中学校の増改築工事**を行います。

20

短期

あすと長町地区においては、土地区画整理事業による都市基盤の再整備により新たなまちが生まれ、年少人口が増加したことから、子どもたちが安心・安全に学ぶことができる良好な教育環境をつくるため、**東長町小学校の増築工事**を行います。

地域資源の魅力・価値向上

21

継続

多賀城創建以前の陸奥国府と考えられ、全国的にも最古段階の重要な地方官衙（役所）跡である**国指定史跡郡山遺跡**について、計画的・継続的な発掘調査を行うとともに、その価値を将来に引き継いでいくための整備について検討を進めます。

市が市民の取り組みを支援・誘導する施策

市が事業者の取り組みを支援・誘導する施策

市が実施・検討する施策

短期
2023（令和5）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策

中期
2026（令和8）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策

長期
2030（令和12）年度までに具体的な取り組みや検討を行う施策

継続
計画期間中、継続して取り組む施策